

秩父市シルバー人材センター

通信シルバー秩父

令和4年5月号

令和4年4月末
会員数 691

令和4年度事業と

秩父市シルバー人材

センターの発展について

昨年度は、会員数は3名減少しました。請負事業実績は3%増加し、派遣事業については31%の増加となりました。また、緊急事態宣言と二度のまん延防止等重点措置が発令され、新型コロナウイルスはいまだに勢いが衰えない状況下にあります。

しかしながら令和4年度は昨年引き続き、芝桜事業が実施されています。今後もシルバーにおいても感染対策を行いながら事業の実施を進めていくこととなります。

ワクチン接種が進んでいるとはいえ、高齢者の重症化リスクに変わりはありませんので、イベント等については、当面規模により、実施するか否かを検討していきます。

続くと思われませんが、感染防止、体力維持等を心掛け、可能な範囲で様々な活動（就業等）をお願いいたします。

また、後日令和4年度定時総会（6月23日）開催のご案内をしますが、昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当日の出席は役員のみとし、会員の皆様は、委任又は議決権行使による対応を予定しています。大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願ひします。

芝桜事業終わる

コロナ禍で開催された芝桜事業は、開花が早かったことにより、入園券販売は4月30日で終了することになりました。

就業日数にも影響が出ましたが、会員皆さんの協力をいただき、無事に終了しました。

また、年間を通してプチ除草班が芝桜周辺の除草をしています。



券売所の様子



プチ除草班

新会員紹介

今まで、通信への掲載を希望しない方を除き、お名前のみ掲載していただきました。お名前のみとはいえ、掲載を希望しない会員が増えてきたことから、今後は各月の入会者数のみの掲載とします。ご了承ください。

三月入会者 17名
四月入会者 6名

飲酒運転根絶取り組み強化

法改正により、運転者のアルコールチェックが義務化されています。アルコールチェッカー等の準備はできています。シルバーの車両を使用している方は随時事務局までお越しください。安全運転を心がけましょう

シルバーからの郵送物

昨年十月から日本郵政の「土日配達」が廃止され、「翌日配達」も廃止されています。これにより郵便物が従来よりも1〜3日程度遅く届きます。ご理解のほどよろしくお願ひします。



5年間を見据えて

中期基本計画を策定

センターでは、自主・自立・共働・共助を理念とした事業の更なる発展を目的に、前回に引き続き2回目の「秩父市シルバー人材センター中期基本計画」を策定しました。本計画は、理事をはじめ13名の委員で検討を重ねたものです。計画の趣旨について説明いたします。

理事長 北堀篤

時代は新たに平成から令和に変わり、超高齢社会において、気力、体力の充実した元気な高齢者が増えていますが、新型コロナウイルスの影響により、日本経済の先行きは不透明な状況にあります。

一億総活躍社会の実現を目指す働き方改革の一環として、令和3年4月から70歳までの雇用が努力義務となり、高齢者の活動に選択肢が広がっています。シルバー人材センターにおいても、地域社会等において、生きがい就業の場を提供することが大いに期待されています。

超高齢化社会の中、就業を希望する高齢者の受け皿や地域社会の担い手として、センターの

役割は、ますます重要となり、こうした期待に応えるため、事業の拡大や財政面を含めた運営基盤の強化などが求められます。事業の拡大の一環として派遣事業への取組等、センターの将来を展望し、更なる発展を目指していくための指針として第2次中期基本計画を策定しました。今後の方向性を示したこの中期計画を推進するために、会員及び役員の方々の皆様はもとより、関係機関及び受注先企業等の関係皆様方にも幅広くご理解、ご協力いただくことが必要不可欠です。

計画の概要
期間 令和4年度から令和8年度の5か年とし、その後5年ごとに見直しを行う。
具体的目標
・会員数の増強
・就業率・就業延人員・契約金額の拡大
・安全適正就業の徹底
・組織の強化
・財政基盤の確立
・自主運営体制の整備
具体的な目標については、次回シルバー通信から順次説明いたします。

会員活躍広場

今月の会員活躍広場は秩父みどりが丘工業団地地区センター大島利二班長さんにインタビューさせて頂きました。

(質問) シルバーに入会されて、どのくらい経ちますか。

(大島) 退職後、家の農業の合間に仕事をしたいと思い入会しました。昨年度は十年の表彰を頂きました。

(質問) みどりが丘工業団地地区センターの業務内容は。

(大島) 私を含め六名の会員がローテーションで就業しています。昼夜は一名で、三組のローテーションです。昼は八時半より十七時まで、夜は十七時より二十二時までの二交代になります。

まず換気をし、センター内・トイレの清掃をします。

敷地内は、年三回草刈り機で作業をしますが、除草、落ち葉掃きは、会員手作りの、ほろ草のたかぼうきが、使いやすいと評判です。重宝しています。

受付業務は会議室や(七十人用一室、十五人用等)芝のグ

ランド、テニスコートの貸し出しをします。最近では中学生の利用が多いです。センター内全体のガラス拭き、床清掃は年一回業者が入ります。



利用者への案内

(質問) メンバーが一同に集まる事はありますか。

(大島) 年二回の防災訓練は全員で初期消火、避難誘導、通報訓練、消化器訓練等やります。

(質問) 就業中に気を付けている事はありますか。

(大島) 煙草の吸い殻は火災の原因になるので注意しています。以前、早朝に公園内のトイレに火を付けられた事がありました。草刈り班の人がたま

た来ていて、発見が早く大それた事にならなかったのは幸いです。また、電球の交換等の高い所の作業は交替の時に、一緒にします。

(質問) 仕事を続けていけるよう心掛けていますか。

(大島) 健康の為に農作業で体を動かして、塩分を控えた食をするようにしています。

又 月に何度か地元の人達とグラウンドゴルフや、吹矢をしています。

(質問) 班長としての抱負をお聞かせ下さい。

(大島) 団地内や地元の皆さんに、気持ち良く、センターを利用して頂けるように、協力して仕事をしたいと思えます。



屋外清掃作業